

2025 年 3 月 31 日

政務活動費活動概要報告書

静岡市議会議員

緑の党グリーンズジャパン
代表 松谷 清

下記のとおり、2024 年度政務活動費活動概要報告書を提出いたします。

事業名	自治体議員政策情報センターでの調査研究
目 的	自治体議員政策情報センター（以降、センター）に関与することで全国の自治体議員とのネットワークを構築し、情報収集、新たな視点や手段を調査研究の場が担保され、グローバル・ローカルの観点からの議会内・議会外の自治体議員の最先端の問題意識と水準を入手することを目的としています。 特に 2024 年度は、コロナのような感染症の大流行、大規模災害の激甚化・頻発化に備える目的として、国が自治体に対して、特例的指示権を持つ自治法の改正が提案されました。これは、「国—地方」の対等関係が壊されるとして、政令市長会、都道府県知事会などから危惧の念を示されました。センターとしては、通常の政策研究会だけでなく自治法改正に反対する全国的ネットワークの形成に向けて問題提起をし続けました。
内 容	センターは、国会議員、官僚、自治体関係者、学識経験者等を交えた「国—地方 政策研究会」や全国政策研究会を通して、勉強会が開催され、充実した意見交換がなされました。 研究テーマは以下のとおりでした。 第 45 回「地方×国」政策研究会 5 月 16 日開催 国会議員会館 1. 地方自治法の改正、2. 能登半島地震 第 16 回 全国政策研究会 8 月 23 日、8 月 24 日 大分県大分市 1. 人口減少社会と自治体議員の役割 2. ①水俣病から PFAS ②貧困と孤立、③私たちの未来=若者、④食育と生産者 第 46 回「地方×国」政策研究会 10 月 8 日月開催 国会議員会館 1. 紙の保険証廃止とマイナンバー 2. 新型コロナワクチン有償化 第 47 回「地方×国」政策研究会 1 月 24 日月開催 国会議員会館 1. 地方財政対策（計画） 2. 不登校対策
調査研究の 具体的 成果・市政へ の反映の 状況	センターが主催する講演会・勉強会では、静岡市政における論点・争点を提案することで研究会のテーマとすることができました。 結果として、全国各地での論点や課題について情報共有ができ、総括質問、常任委員会質疑に活かすことができました。 地方議会が二代表制であり、市長には提案権しかなく議決しているのは少数意見の代表である議員の集合体としての議会であること、このことの意味を考える時、この研究会への関与によりそこで得たものを静岡市議会に反映させることは民主主義の基礎を作り出すことにも繋がっています。

